



北海道財務局 公式マスコットキャラクター
「きたまるん」



希望ある未来へ 地域と歩む 北海道財務局

釧路・根室管内 経済情勢報告

(令和8年4月から6月期)

財務省 釧路財務事務所

URL <https://lfb.mof.go.jp/hokkaido/kushiro/>

【問い合わせ先】
財務省釧路財務事務所財務課
電話0154(32)0701

【 目 次 】

概 況	・ ・ ・ ・ ・	1
個人消費	・ ・ ・ ・ ・	2
観 光	・ ・ ・ ・ ・	3
雇 用	・ ・ ・ ・ ・	4
生乳生産	・ ・ ・ ・ ・	5
漁 業	・ ・ ・ ・ ・	5
住宅建設	・ ・ ・ ・ ・	6
公共事業	・ ・ ・ ・ ・	6
企業倒産	・ ・ ・ ・ ・	7
金 融	・ ・ ・ ・ ・	7

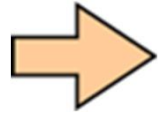
【利用上の注意】

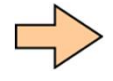
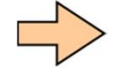
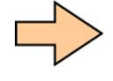
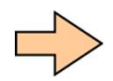
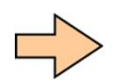
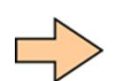
- 数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。
- 本指標は、データ提供先の数値訂正や推計方法の変更等により、過去に遡って訂正する場合がある。

概 況

個人消費は持ち直しつつある。観光は緩やかに回復している。雇用は持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

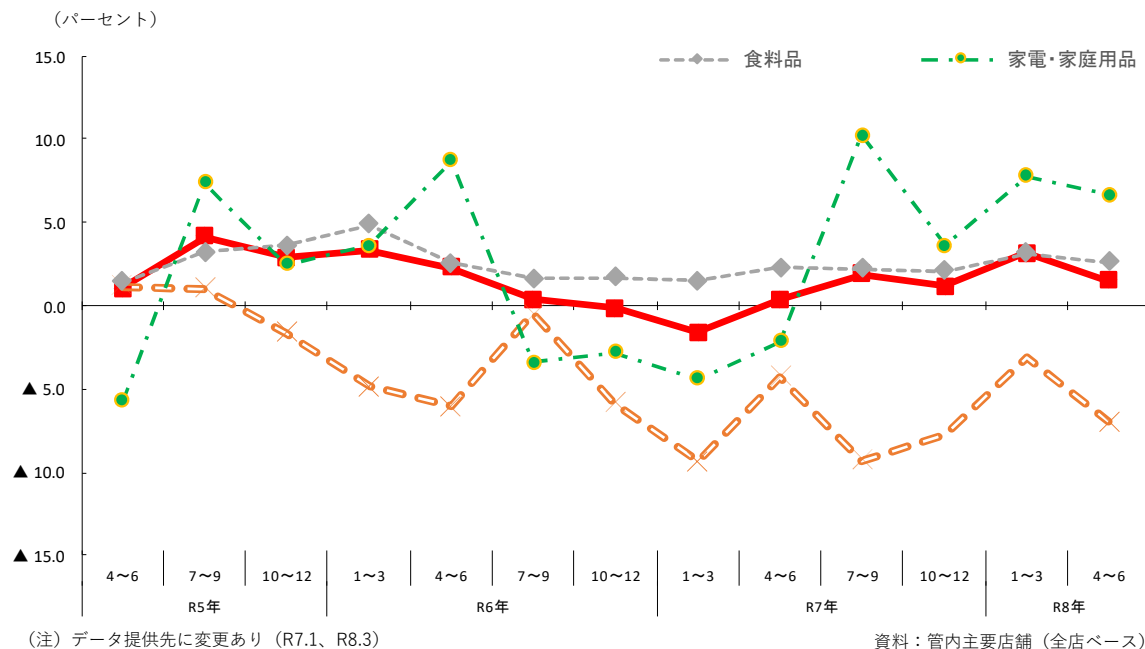
このように、管内経済は持ち直しつつある。

	前回（令和8年1月～3月期）	今回（令和8年4月～6月期）	前回比較	備考
総括判断	持ち直しつつある	持ち直しつつある		

個人消費	持ち直しつつある	持ち直しつつある		
観 光	緩やかに回復している	緩やかに回復している		
雇 用	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		
生乳生産	前年を下回る	前年を下回る		
漁 業	水揚量は前年を下回ったものの、水揚金額は前年を上回る	水揚量は前年を下回ったものの、水揚金額は前年を上回る		
住宅建設	前年を下回る	前年を上回る		上方修正は、令和7年7月～9月期以来、3期ぶり
公共事業	前年を上回る	前年を上回る		

先行き	先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の持ち直しを支えることが期待されるものの、中東情勢の影響を引き続き注視する必要がある。また、金融資本市場の変動の影響に注意する必要がある。			
-----	---	--	--	--

主要小売店売上高（前年同期比）



- 主要小売店売上高は、衣料品が前年を下回っているものの、食料品及び家電・家庭用品が前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

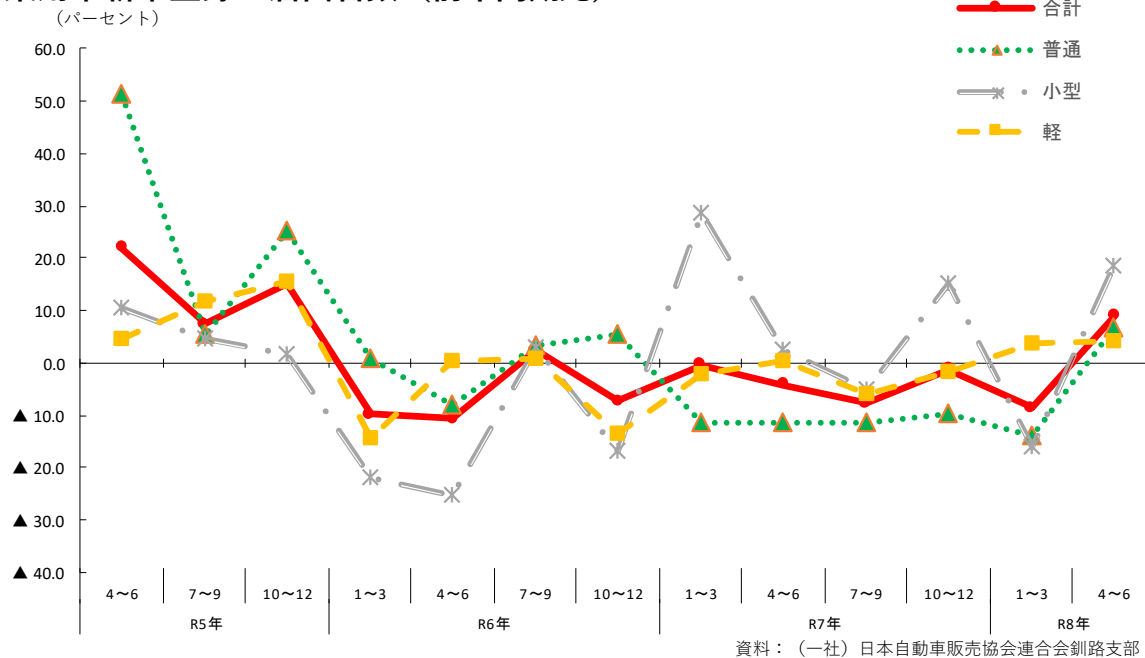
【前年同期比（単位：パーセント）】

合計1.5 衣料品▲7.0 食料品2.6 家電・家庭用品6.7

【企業・関係団体の生の声】

- 衣料品は、買い控えが継続しており、総じて価格の上昇がある中で低価格帯のアイテムが売れている。また、初夏の気温上昇があまり見られず、夏物衣料が振るわなかった。
- 食料品は、節約志向が継続している。豚肉及び鶏肉の価格が上昇しており、単価が安い大容量パックの売上げが伸びている。
- 家電・家庭用品では、家庭用ゲーム機の値上げ前の駆け込み需要が発生したほか、日用品のまとめ買いが多く見られた。
- 2027年の省エネ基準引上げを見据えた駆け込み需要により、エアコンの売上げが引き続き好調に推移した。

乗用車新車登録・届出台数（前年同期比）



- 乗用車新車登録・届出台数は、前年を上回っている。

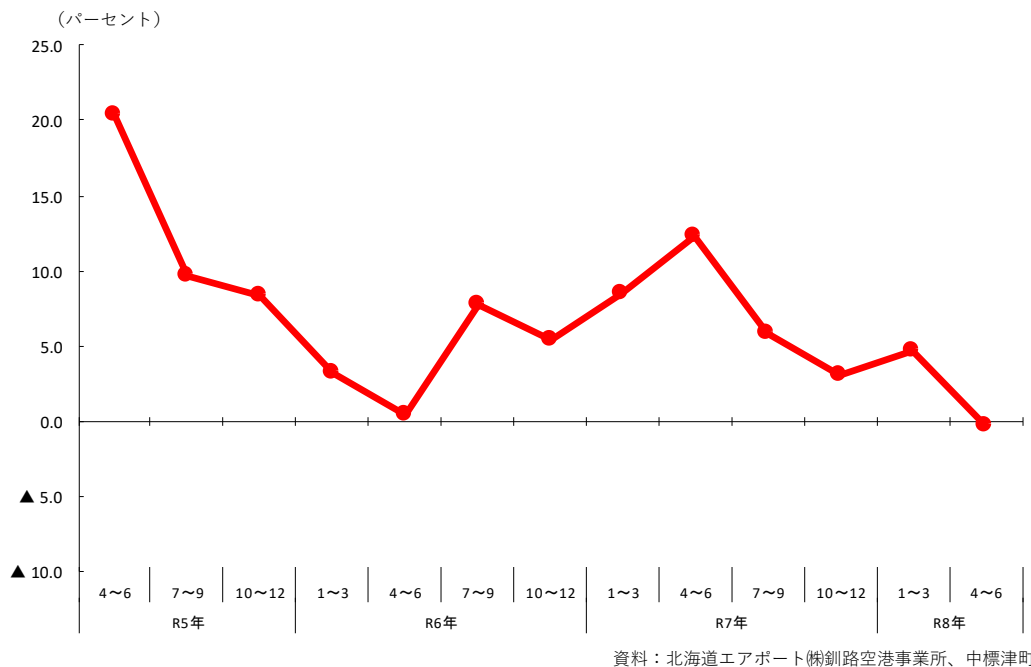
【前年同期比（単位：パーセント）】

合計8.8 普通6.5 小型18.5 軽4.1

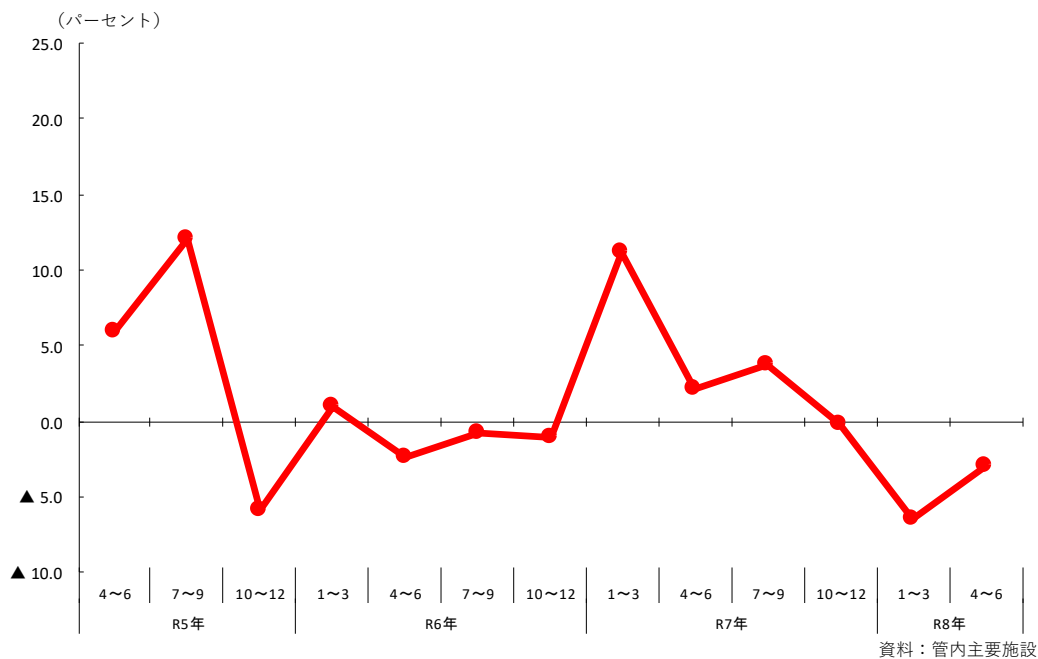
【企業・関係団体の生の声】

- 3月末で自動車税環境性能割が廃止となり、4月以降の登録に先延ばしされた新車登録がみられた。
- 一部メーカーで納車期間が短縮されるなど、需要に対する供給がスムーズになった。

空港乗降客数（前年同期比）



宿泊客数（前年同期比）



- 空港乗降客数は、道外便は前年を下回っているものの、道内便は前年を上回っている。海外便は運航がなかった。

- 宿泊客数は、前年を下回っている。

【前年同期比（単位：パーセント）】

- ・ 空港乗降客数
合計▲0.3 道外便▲2.5 道内便4.5 海外便－
- ・ 宿泊客数▲3.0

【企業・関係団体の生の声】

- 休業中の宿泊施設があり、地区全体では宿泊客数が減少した。
- 道外客が減少している。物価上昇によって近場での旅行をする傾向が高まっているのではないか。
- 家族連れの道内客が多く、土日には当日予約で来られるケースも見られた。道東自動車道（阿寒IC～釧路西IC）開通による利便性向上が道内客の増加要因の一つとして考えられる。
- GW期間について、今年は日並びが良かったため道内客を中心に好調であった。
- 物価上昇に伴いコストが増加している。日帰り入浴の呼び込みを行うなど、宿泊以外でも利益確保の取組をしていきたい。
- 足下は、道内客の予約が順調に入っており、7月以降の宿泊客数は前年を上回る見込みである。
- 7月以降の海外客の動向については、釧路とソウルを結ぶチャーター便就航に伴い、韓国人の団体客の予約が入っており、好調である。

有効求人倍率



- 有効求人倍率は、有効求人数が減少し、有効求職者数が増加したことから、前年を下回っている。
- 新規求人数は、医療・福祉業などの業種で前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

有効求人倍率**1.08倍**

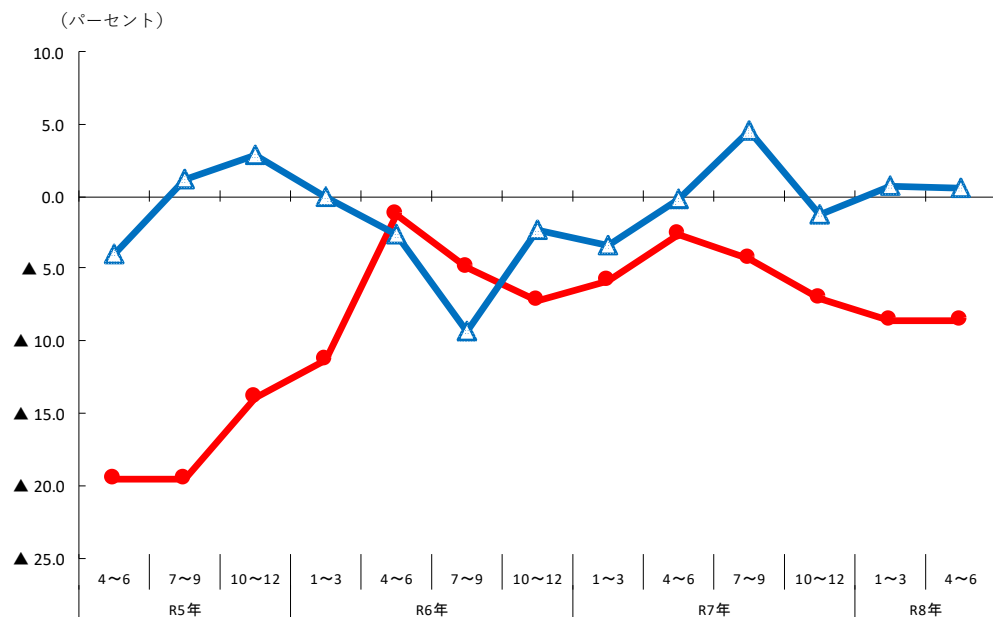
【前年同期比（単位：パーセント）】

有効求人数▲8.6 有効求職者数0.6 新規求人数▲9.1

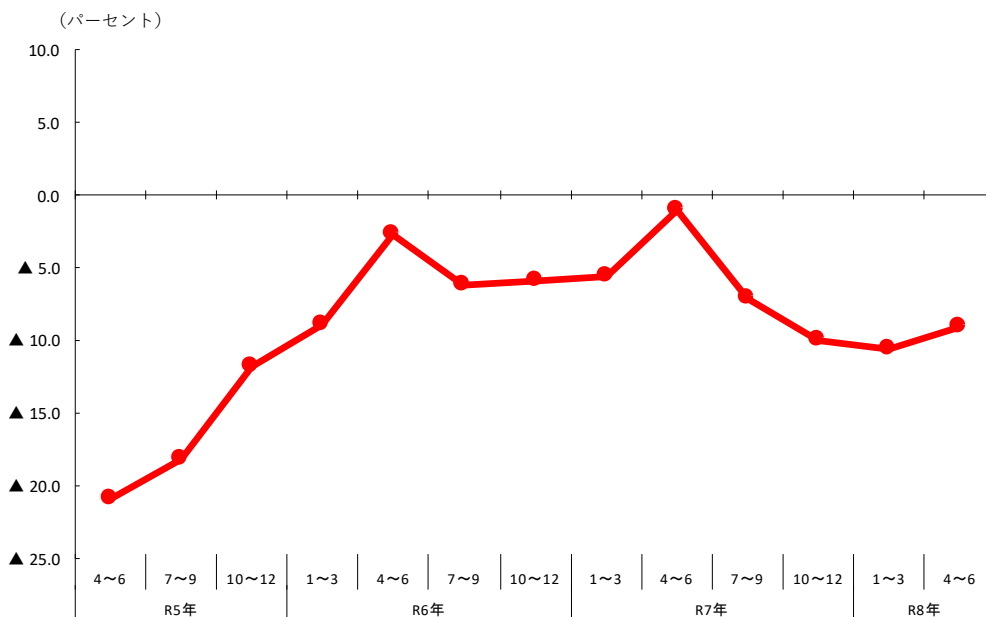
【企業・関係団体の生の声】

- 主にフルタイムで働いている人の中で、より良い条件を求めて転職活動をする動きが活発化している。
- 物価上昇による影響のほか、燃料費、人件費等のコストも増加し、先行きが見えない状況が続いている。人手不足ではあるものの、今は人を増やさずに現状の人員で対応したいと考えている企業は多い。

有効求人数・求職者数（前年同期比）



新規求人数（前年同期比）

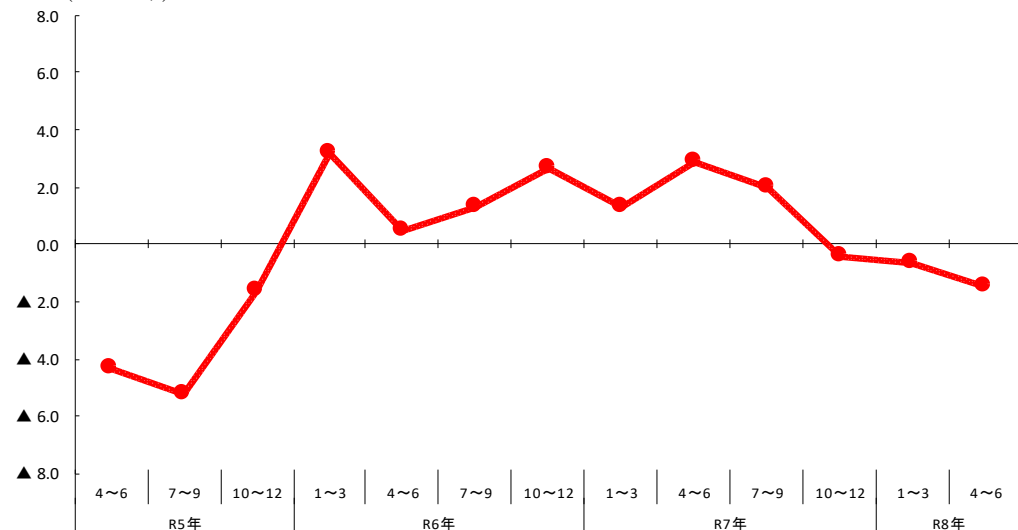


生乳生産

前年を下回る

生乳生産量（前年同期比）

（パーセント）



資料：ホクレン釧路、中標津支所

- 生乳生産量は、釧路地域、根室地域ともに前年を下回っている。

【前年同期比（単位：パーセント）】 合計▲1.5 釧路▲1.7 根室▲1.3

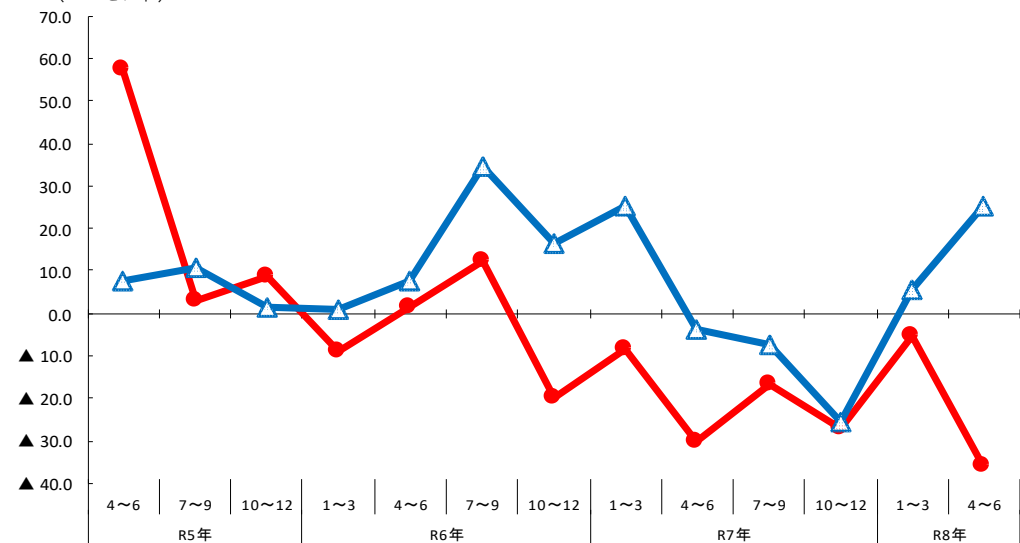
漁業

水揚量は前年を下回ったものの、水揚金額は前年を上回る

水揚量・水揚金額（前年同期比）

（パーセント）

● 水揚量 ● 水揚金額



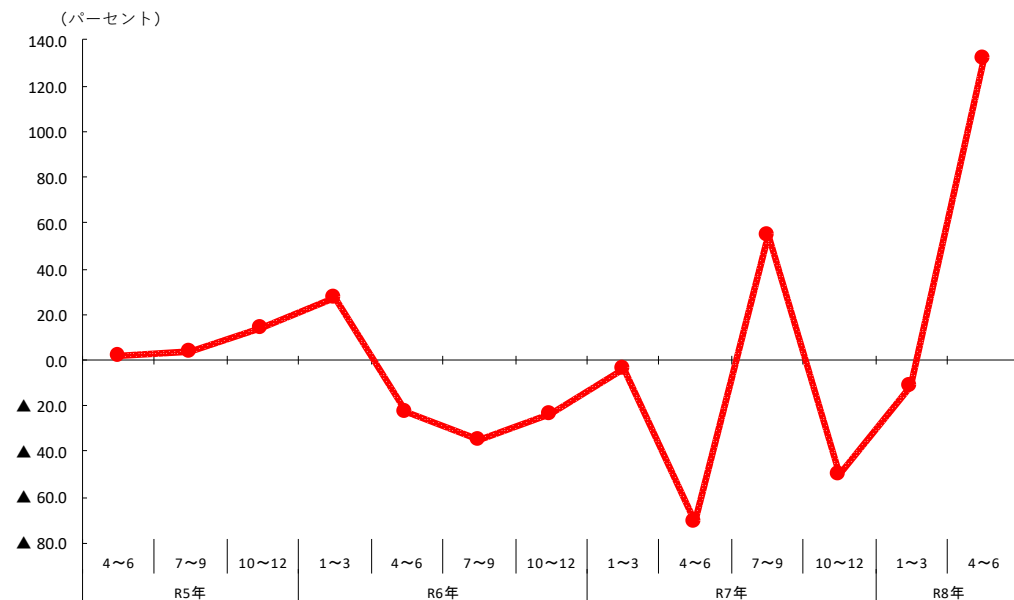
資料：主要 6 先

- 水揚量は、イワシやスケソウダラなどが前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

- 水揚金額は、イワシやスケソウダラが前年を下回っているものの、タラや貝類などが前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

【前年同期比（単位：パーセント）】 水揚量▲35.8 水揚金額25.1

住宅着工戸数（前年同期比）



資料：国土交通省

- 住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲住宅、給与住宅が前年を上回っていることから、全体でも前年を上回っている。

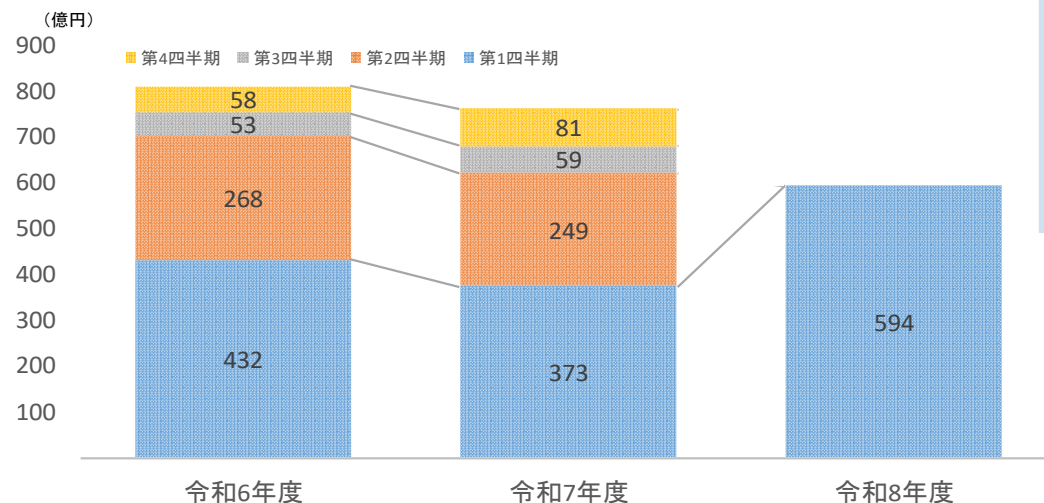
【前年同期比（単位：パーセント）】

合計2.3倍 持家87.1 貸家8.3倍 分譲住宅57.1 給与住宅皆増

【企業・関係団体の生の声】

- 前年同期は法改正の影響で着工戸数が減少したため、その反動で今期は前年比増となっている。
- 建設コストの増加から新築の受注は低調な状態が続いている。
- 中東情勢の影響により一部資材の納品に時間を要することはあったが、新築住宅の受注や工期に影響が出るほどではなかった。

前払金保証請負金額



資料：北海道建設業信用保証(株)

- 前払金保証請負金額でみると、北海道などが前年を下回っているものの、国、市町村が前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

【前年同期比（単位：パーセント）】 第1四半期59.4 年度累計59.4

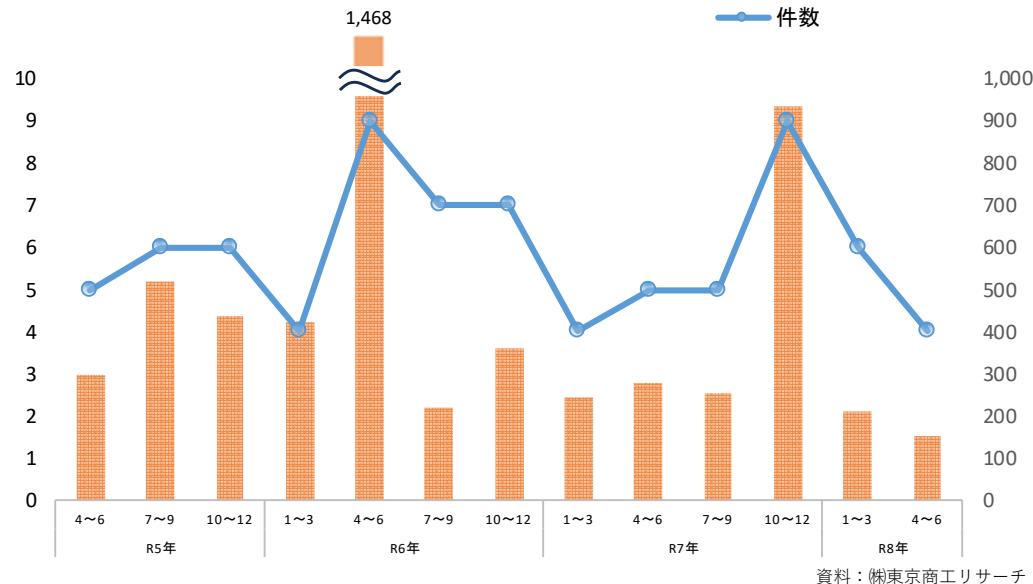
企業倒産

倒産件数、負債総額ともに前年を下回る

倒産件数・負債総額（負債額1,000万円以上）

負債総額（百万円）

件数



● 倒産件数は4件で前年を下回っており、負債総額は155百万円で前年を下回っている。

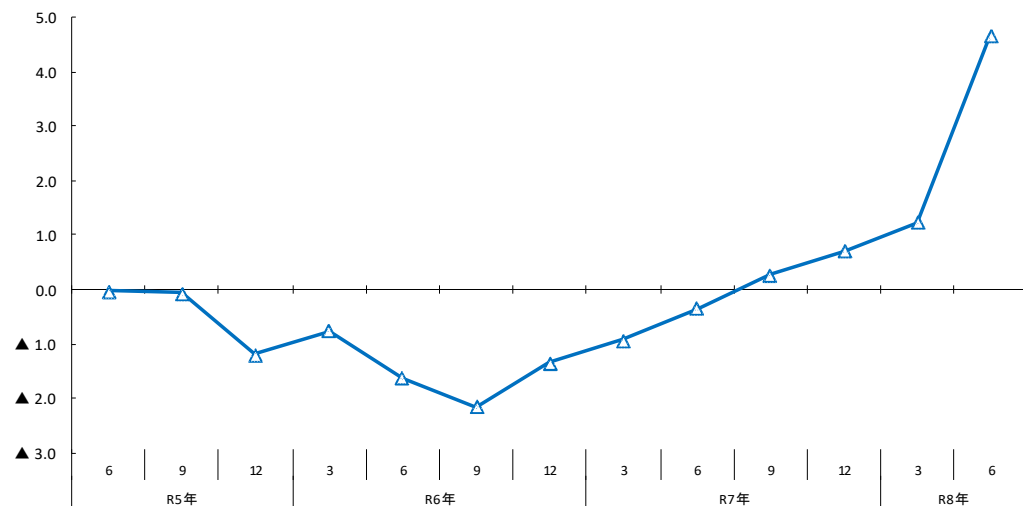
【前年同期比（単位：パーセント）】負債総額▲44.2

金融

貸出金残高は前年を上回る

貸出金残高（前年同期比）

（パーセント）



● 貸出金残高は前年を上回っている。

【前年同期比（単位：パーセント）】貸出金残高4.7